

● 昭和26年
広分館が開館
※その後も各地で
分館が開館。

● 昭和20年 呉空襲
※図書館は戦災を免れ、
今も当時の資料を残す。

約60年前



● 大正14年
呉市立図書館(二河町) 開館式



● 昭和42年
呉市立図書館が勤労者
文化会館(西中央)に移転

● 昭和30年代
図書館の利用風景

● 昭和54年 広分館を廃止し、
広公民館図書室を設置

● 平成15～17年 旧8町と合併
※町立図書館が市立図書館に
(川尻・倉橋・安浦)

● 平成6年
川尻町図書館 開館

● 昭和62年
昭和図書館 開館

● 平成17年
図書館HPと、
インターネット
蔵書検索システム
が運用開始

● 平成10年
倉橋町立図書館
開館



● 昭和61年 呉市立図書館 現在地
(中央)に移転、呉市中央図書館に改称
※広公民館図書室も広図書館に改称

約20年前



● 平成18年
自動車図書館の運行地域
を島しょ部に拡大すると
ともに、インターネット
予約システムを運用開始

● 平成19年 広図書館
広市民センター1階に移転

● 平成16年 安浦町
図書館 開館

● 平成20年
音戸図書館 開館

● 令和3年
電子図書館
サービス 開始

● 令和5年
電子雑誌閲覧
サービス 開始



● 令和7年 呉市立図書館 開館100周年
※記念イベントを開催予定(詳細4～5P)

現在



開館100年の歩みを
振り返ってみよう！

特集 I

呉市立図書館 開館100周年

問 中央図書館 ☎ 21-3014

呉市立図書館は、今年で開館100周年を迎えます。この節目に、図書館の歩みを振り返るとともに、ますます便利になっていく図書館の魅力をお伝えします。

▼“約100年前”の呉市立図書館(二河町)



(可許要要)

前館書圖口入園公河二 (所名呉)

各図書館の KEYWORD

市内には計7つの市立図書館があり、その特色はさまざま。
キーワードをチェックしておきましょう。

中央 中央図書館と言えば「海の文庫」
海に関する本をおよそ2万冊取り扱っています。

広 子育て支援関連の「ゆりかご文庫」
子育て世帯に合わせた取り揃えを行っています。

昭和 コンパクトで厳選したラインナップ
量より質！厳選した取り揃えが特徴です。

川尻 書道本のコレクションが面白い！
川尻筆に関する本が見所です。

音戸 二重の音戸大橋を望む、隈研吾氏設計の建物
絶好のロケーションで読書が楽しめます。

倉橋 「万葉集」関連のコレクションが充実
地域の歴史を学べる本がたくさんあります。

安浦 郷土の偉人、南薫造の本がたくさん！
本を通じて、偉人の心に触れてみませんか。

そのほか、島しょ部には

「自動車図書館」が運行しています！

詳しくは▶



図書館はまさに知の拠点

「本」は、知識や情報を得る手段であると同時に、私たちの心の糧となる存在です。ページをめくるたび、新たな世界が広がり、未知の冒険へと誘われます。また、子どもたちにとっては、絵本という形で、想像力を身に付ける機会にもなっています。図書館は、そのような「本」と「人」を結びつける重要な架け橋を担っています。

呉市の図書館では、市民の学びや発見をサポートするとともに、多様な蔵書はもちろん、電子書籍などの時代に即したサービスを充実させ、誰もが気軽に利用できる環境を整えています。あなたも、お近くの図書館や電子図書館で、「本に出合う喜び」を見つけませんか。



▲正面から見た当時の図書館
(昭和26年撮影/二河町)



呉市出身 絵本作家・アーティスト

ながた しんさく
長田 真作 さん

プロフィール

呉市出身。2016年『あおいカエル』で絵本作家デビュー。以来、絵本作家としては異例の30冊以上の作品を刊行。ドラマや映像作品など、ジャンルを超えて活動中。

VOICE
呉市立図書館
開館100周年
特別インタビュー
呉市出身で、絵本作家・アーティストの長田真作さんに話を聞きました。

● 絵本作家を目指した理由
”表現がしたかったからです。呉で高校を卒業して東京に出たばかりの頃は、友達を集め、自主映画を撮るなどさまざまな表現を模索していました。そんな中で出会ったのが、絵と文を両方使え、ひとりで”表現”できる絵本という創作でした。僕は、”表現がしたい人”なのだと思います。描く事が楽しくて、今も毎日のように描き続けています。近頃は、絵画にも取り組んでいます。どちらも同じくらいやりがいを感じています。

● 絵本で表現した呉空襲
僕の実家は長迫町にあります。すぐそばに旧海軍墓地（長迫公園）があるのですが、小さ

い頃からかつての戦禍の気配を身近に感じて暮らしていました。祖父は、戦争当時、呉空襲に巻き込まれました。呉の皆さんのご家族にも、何かしら被害に遭われた方もいるかと思いますが、亡くなった人々や、その哀しみ、忘れられるものではないと思います。僕は80年経とうが、90年経とうが、戦争の恐ろしい事実を時間とともに風化させてたまるかと思う、歴史を顧みるきっかけになるものを作ろうと思いました。そこで、戦後80年という契機に、呉空襲を描いた絵本を描き下しました。

● 本にまつわる話をお楽しみに
僕は本を書く仕事をしていいます。そして、本が好きです。本をよく読みます。今回、歴史ある呉市の図書館に声をかけていただけたことはとても光栄でした。本は想像を広げ、自分の未来を考えるヒントをくれます。皆さんも本に触れることで、新しい自分を見つけてもらえればうれしいです。11月のイベントでお会いできるのを楽しみにしています。

図書館の魅力を再発見！

改めて図書館の魅力を知って、あなたに合った利用方法を見つけませんか。

魅力その①

膨大な蔵書点数

約80万冊



市内図書館の蔵書点数は、合計約80万冊。ジャンルもさまざま、あなたに合った一冊が見つかるはずです。

魅力その③

子どもも大人も楽しめる♪
本のイベントが盛りだくさん！



好きな本を紹介し競い合うイベントや読書会など、本と親しむためのイベントを随時開催しています。

魅力その②

スマホで読める！電子図書館



スマホなどで24時間いつでもどこでも、電子書籍を借りることができ、本を読めるサービスです。漫画や雑誌も楽しめます。詳しくは▶



魅力その④

どこで借りても、返却してもOK



市内の図書館であれば、借りた図書館でなくとも返却できます。本の取り寄せも可能です。



▲長田真作さんが描いた呉市立図書館
開館100周年記念のロゴ

みんなで図書館を楽しもう！

● 読書マラソン

図書館で100冊以上本を借りた人に記念品を贈呈します。

期間 8/17(日)～来年3/31(火) 場所 市内全図書館

● スタンプラリー

図書館を巡り、スタンプを集めた人に記念品を贈呈します。

期間 8/17(日)～来年3/31(火) 場所 市内全図書館

～ まだまだ100周年のイベントは続きます！～

今後も、中央図書館でのプロジェクションマッピングや青空図書館など、さまざまな企画を準備しています。お楽しみに！



呉市立図書館 開館100周年記念イベント

問 中央図書館 ☎ 21-3014

100周年を記念して、さまざまなイベントを開催します。ぜひご参加ください。
各イベントの申し込みなど詳細は、図書館HPに随時掲載します。

▼図書館HP



● トークショー

呉市出身の絵本作家・アーティストの長田真作さんなどゲストをお呼びし、本や図書館にまつわるトークショーを行います。

日時 11/24(祝) 13:00～

場所 新日本造機ホール

● にぎやか図書館大好きフェスタ

「ミニ・ビブリオバトル」や「ぬいぐるみのお泊まり会」、「図書館音楽会」など、誰もが本に親しむ機会を提供します。

日時 11/3(祝) 9:30～

場所 中央図書館